

まだまだ、いっぱい

コシアカツバメ



普通のツバメより尾羽が長く、腰は淡い褐色。

オオシマシュスラン



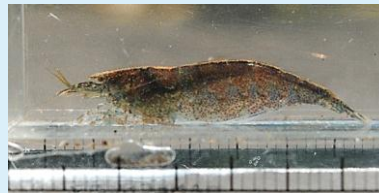
常緑多年草。花は9月に咲き、シナモンのような香りがする。

アカハライモリ



背中が黒く、腹は赤い色。水田や池、小川などに生息。

トゲナシヌマエビ



額角が短い。成体は河口に生息し、幼生は海で育つ。

ニホンイシガメ



甲羅がやや扁平で、後ろの縁がギザギザしている。

ハマオモト



大型の多年草。砂浜などに生え、白色の花が夏に咲く。



タコノアシ



高さ数十cm。9月頃、タコの吸盤のような小さい花が咲く。

カワセミ



水辺に生息する小鳥。鮮やかな水色と長いくちばしの特徴。

キンフナ



全長15cm、鱗の外側が明るく縁取られて金色に見える。

かつうら ゆた しぜん
勝浦の豊かな自然を
たいせつ
大切にしてください！



勝浦カッピー

発行年月日：平成26年11月
編集・発行：勝浦市 生活環境課

これは「勝浦の豊かな自然を確かめる事業」の内容を子ども向けに編集したものです。
詳しくは、市ホームページ (http://www.city.katsuura.lg.jp/forms/info/info.aspx?info_id=34765) に
「勝浦の豊かな自然を確かめる事業～概要版～」を掲載しています。

みんな知ってる？勝浦の豊かな自然

勝浦市は、海や川、山といった豊かな自然に囲まれているのは、みんなも知ってるよね？

その豊かな自然を守っていくために「どうしたら良いのか？」を考える材料にするため、平成25年4月～平成26年3月まで、約1年間をかけて、勝浦市内に生息している動植物たちを調べたんだ。

調べた中には、あちこちでよく見かけるもの、昔はよく見かけたのに最近はあまり見なくなってしまうもの、もともとは日本にいなかったのに外国からやってきたもの（特定外来生物等）など、さまざまな動植物たちが確認されたんだよ。

例えば、夏の夜、おしりがピカピカ光る『ゲンジボタル』は、水のきれいな川があるところにしかいないんだけど、今回の市内の川で確認されたんだ！

あと、世界的に絶滅が心配されているウミガメのうち、日本の海岸で産卵するのは『アカウミガメ』だけなんだけど、そのアカウミガメも市内の海岸で確認されたよ！

両方ともとても数が少なく、千葉県ではゲンジボタルが『重要保護生物』、アカウミガメが『最重要保護生物』という位置づけになっているんだ。（「千葉県の保護上重要な野生生物―千葉県レッドデータブック―動物編（2011年改訂版）」）

他にもいっぱい見つかったよ！
その一部をみんなと一緒に探してみよう！！

ゲンジボタル



ゲンジボタルは15mmくらいの大きさの昆虫でカブトムシの仲間なんだ。水のきれいな川の周りにいて、1年近く幼虫で過ごしたあと、成虫になるのは5月～7月で2週間くらいしか生きられないんだ。

夜ボタルが光るのは結婚相手を探す合図なんだ。夜に活動するから、暗いところでも仲間と交信できるようにしてるんだね。



さあ！
ボクと一緒に
出発！



勝浦カッピー

レッツゴー！

うえのちく
上野地区

7

センブリ



はながつ 8月～10月。薬草として利用され、とても苦い。

ストップ

アレチウリ



とくていがいらいせいぶつ 特定外来生物を駆除しよう！
1回休み

8

タゴガエル



はいりゅうのいわ すまや ちか 溪流の岩の隙間や地下に卵を産む。

9

チュウサギ



たいちよう センチメートル ちゅうがた 体長70cmほどの中型のサギ。湿地に生息。一夫一妻。

10

ホオノキ



は おおきく、ほうこう さっきんきよう 葉は大きく、芳香・殺菌作用がある。郷土料理に利用。

ふさのちく
総野地区



11

ヤマトシリアゲ



オスが尻の先端を背中に持ち上げているのが特徴。

ストップ



工事中カッピー！

危ないよ！ 1回休み

12

ヒガシニホントカゲ



幼体は尾が鮮やかな青色。成長すると茶褐色になる。

サーフィンカッピー！



ここに止まったら波乗りコースにGO！

13

オオキンカメムシ



体長約2cm。赤みがかった橙色に黒い紋がある。

16

モ/サシトンボ



腹部に物差し目の盛りのような模様があるのが特徴。

ゴール！

いろいろ見つけた？
みんなと一緒に遊べて
とっても楽しかったよ



15

キアシシギ



海岸で歩きながら餌を食べる。足が黄色いのが特徴。

14

ハマカンゾウ



暖地の海岸に群生。7月～10月に橙色の花が咲く。

センダイムシクイ



標高約1,000mまでの落葉広葉樹林で繁殖する夏鳥。

5

オオゴキブリ



体長37～41mm。日本最大のゴキブリ。森林に生息。



4

シロバナサクラタテ



湿地などで8月～10月に白くて小さい花を咲かせる。

2

フジナテシコ



主に海岸に7月～9月頃、藤の花に似た色の花が咲く。

3

ツバメ



人家の軒下などに巣をつくる。4月～7月に卵を産む。

ストップ

ウミガメの産卵！



産卵中のため1回休み

おきつちく
興津地区

1

ホトケドジョウ



体長6cmほどで太短い。ひげは上顎3対、下顎1対。

かつらちく
勝浦地区